

# 3年次フォロー研修会

## (土木系技術者向け)

社団法人  
東京建設業協会  
東京土木施工  
管理技士会

建設業界に入り、3年目を迎えた若手土木技術者向けに研修会を開催いたします。

2年を経過し、現場にも慣れて、自身の現場管理や工事運営のスタンスも確立されつつあることと思います。しかしながら、現場管理に終わりはなく、日々の問題発見とその解決のための改善努力が、管理能力の向上につながります。

今回の研修会では、3年次を迎えた技術者に求められる能力を「品質」「原価」「工程」「安全」の4つの面を中心に講義いたします。

### 開催日時

平成19年9月27日(木) 午前10時～午後4時30分 (午前9時30分より受付)

### テーマ

#### 1. 建設業界を取り巻く状況

- ①建設業の現状 (2007・建設業ハンドブックより)
- ②生き残りを掛けた低価格入札 (世論は絶賛、建設業界は死活問題)  
(低価格入札から建設業界の淘汰が始まる)

#### 2. 現場所長が期待する3年生の4要素 (品質、原価、工程、安全)

- ①いいものをつくろう (顧客の要求を満足、自慢できる仕事)
  - ……………施工計画書が作成できますか? (例→仮設、土工、型枠、鉄筋、支保工、他)
  - ……………設計図書、特記、標準仕様書を熟知して管理していますか?
  - ……………顧客、協力会社から信頼される土木技術者
  - ……………職人にダメなものはダメと言い切れますか? (安易に妥協していないか)
  - ……………発注者の求める施工プロセスチェック (工事成績評定点アップ要素)
- ②利益を出してこそ社会に認められる (法人税は利益の40%以上)
  - ……………机上のミスは消しゴムで消せるが、現場の失敗は〇〇で消す
  - ……………自分の歩掛りを持つ
  - ……………作業所におけるコストダウン、VE
  - ……………あなたも出来る作業所の利益アップ貢献
- ③仕事には必ず納期がある (決められた日に、決められた物を納める)
  - ……………実施工程表作成のポイント及び工程管理 (各工種毎の作業日数の求め方)  
(コンクリートは木曜日に打設計画)
  - ……………ここでも役立つ自分の歩掛り
- ④事故を起こせばすべての努力は水の泡 (事故による会社の損失)
  - ……………現場における安全管理・指導の実践 (目→脳→口)
  - ……………見て、見ない振りをしていませんか?
  - ……………安全管理に妥協は無い (安衛法、安衛規則、他規則を守れば事故は半減する)

#### 3. まとめ

### 講師

株式会社フジタ 東京支店  
土木部 部長 岩下正美氏

## 受講料

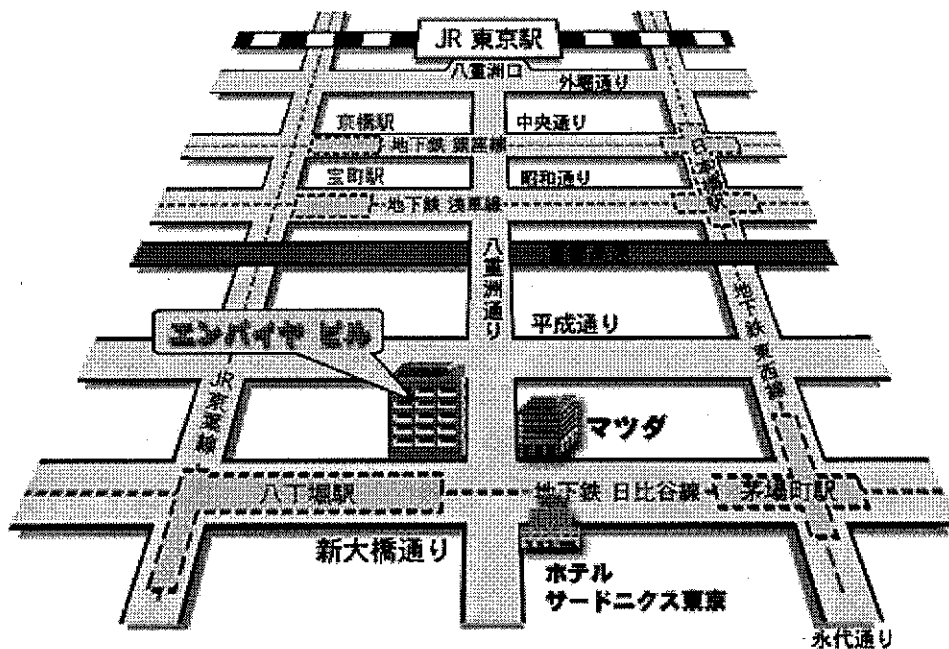
無料

## 定員・申込方法

- ・定員40名
- ・申込用紙に記入の上、FAX (03-3555-2170) にてお申込みください。
- ・申込み受付後、受付番号を記入し、折り返しFAXにて返信いたします。
- ・定員の都合などで、受け付けられない場合は、その旨ご連絡いたします。
- ・当日は、受付済の申込用紙をご持参ください。

## 会場

エンパイヤビル「第一会議室」中央区八丁堀2-23-1〔電話03-3555-6041〕



### 【最寄駅のご案内】

東京メトロ 日比谷線	【八丁堀】 駅	A5出口	徒歩1分
東京メトロ 東西線	【茅場町】 駅	5または2番出口	徒歩約5分
JR京葉線	【八丁堀】 駅	B1出口	徒歩約3分
都営地下鉄浅草線	【宝町】 駅	A2出口	徒歩約7分
JR線	【東京】 駅	八重洲口より	徒歩約13分

## 問い合わせ先

社団法人 東京建設業協会 講習会係 (電話 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階

当協会の各種研修会は、ホームページ (<http://www.token.or.jp>) にてご案内しております。